

施策評価シート（令和5年度 実績）

重点的方針	新しい時代に向けて、しなやかに対応するまちづくり
概要	<p>人口減少・少子高齢化の継続的な進行と、常に変化する社会情勢に適切に対応しながら、持続可能な行政運営のため、「組織力の強化」と「財政基盤の強化」、「多様な主体との連携の強化」を3本柱に、行財政改革を進めます。</p> <p>特に喫緊の課題である老朽化した公共施設の再配置と町有地の有効活用においては、二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画に基づき、今後の更新費用だけでなく機能の集約、利便性の向上といった視点も含め、施設の更新や統廃合を進めていきます。</p> <p>また、全国的な自治体DXの動きを踏まえ、単なる情報化に留まらない業務や手続きの本質的なデジタル化を着実に進め、中長期的な視点や未来志向型の意識を持って町民の利便性の向上や業務の効率化、財源の確保を進めていきます。</p>

No.	関連する主な予算等事業	トータルコスト（千円）				庁内評価（2次評価）			
		R5	R6	R7	R8	R5	R6	R7	R8
1	行政改革推進事業	798				適当・維持			
2	産学連携	395				適当・維持			
3	施設再編推進事業	201,124				適当・維持			
4	町民活動推進事業	3,678				適当・維持			
5	職員育成推進事業	2,279				良好・維持			
6	デジタル推進事業	64,495				良好・維持			
-	その他	947,939							
	合計	1,220,708	0	0	0				

※達成状況：A 達成（100%以上）、B 概ね達成（70%以上）、C 充分とは言えない（50%以上）、D 未達成（50%未満）

関係する主な重要業績評価指標（KPI）							
指標名		基準値	R5	R6	R7	R8	達成状況
公共施設の総延床面積(m ²)【戦略】(施設)	計画	68,729.08	68,589.08	68,449.08	68,309.08	68,169.08	B
	実績		68,607.07				
1地区1地域集会施設化【戦略】(施設)	計画	25	24	23	22	21	A
	実績		24				
地域活動に参加している人の割合【戦略】(%)	計画	32.0	32.5	33.0	33.5	34.0	B
	実績		25.9				
町民活動推進補助金活用団体数(団体)	計画	4	4	4	4	4	A
	実績		4				
職員の研修等の延べ参加人数(人)	計画	520	520	520	520	520	A
	実績		686				
行政手続きのオンライン化(件)【戦略】	計画	11	30	60	100	140	A
	実績		59				
住民票等の証明書のコンビニ交付件数(件)【戦略】	計画	718	3,000	3,500	4,000	4,500	A
	実績		3,352				
連携事業数(広域連携・産官学連携)【行革】	計画	1	2	3	4	5	A
	実績		2				
前年度	成果	-					
	課題等	-					
今年度	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎建設や地域集会施設の耐震性確保などが順調に進んでいる。 ・行政手続きのオンライン化については、消防関係の手続きを中心にオンライン手続きの拡大に取り組んだ。 ・コンビニエンスストアで住民票等の証明書の交付を受けられるデジタルサービスを提供し利用の促進を図った。 					
	課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・地区役員のなり手不足への対応、新たな町民活動団体の発掘などが課題である。 ・手続きのオンライン化については、町民のニーズを的確に捉え、オンラインでできる手続きの更なる拡大を図る必要がある。手続きのオンライン化も証明書のコンビニ交付も、更なる周知に取り組み、利用の拡大を図る必要がある。 					

※評価 「A：十分な成果があった」「B：一定の成果があった」「C：あまり成果がなかった」「D：成果が得られなかった」

内部評価（評価・理由等）

B：一定の成果があった

- ・新庁舎建設や地域集会施設の耐震性確保、行政手続きのオンライン化などが順調に進んでいる。また、少子高齢化に伴う今後の地域のあり方について、地区長連絡協議会と課題を共有し研究を始めている。
- ・町民の利便性においては、行政手続きのオンライン化件数や、証明書のコンビニ交付件数の達成状況を見ても順調に進んでいることから、一定の効果はあったと言える。今後は、デジタル化を通じた業務効率化等による組織体制の強化も併せて推進する必要がある。